



# 若楠っ子

第22号 令和6年3月5日  
文責：守田美由紀

若楠小 HP  
<https://www.education.saga.jp/hp/wakakusu-e/>

## 1日「いじめ・いのちを考える日」全校集会

3月1日に全校で臨時集会を実施しました。これまでもお伝えしているように、日々の生活の中で子どもたちの良いところや成長を感じることはとても多いです。しかし、最近、子どもたちが落ち着いていない状況や気になる言動についての報告が続いており、子どもたちが安心して過ごせる雰囲気ではないと感じたからです。中には、学校や地域で注意を受けたときに素直に自分の言動を振り返って考えることができないこともありました。もちろん、やる気いっぱい元気活動している子どもたちがたくさんいますが、悲しい思いや辛い気持ちを抱えて悩んでいる子どももいました。今月の「いじめ・いのちを考える日」に、改めて全校みんなで自分の問題として考えてほしいと思い、話をしています。子どもたちには、「一人一人が自分の言葉や行動について考え、これからも若楠小学校を笑顔で過ごせる素晴らしい学校にしていこう!」と呼び掛けました。

子どもの世界において、特に、子どもたちが長い時間を一緒に生活する学校では多少のトラブルはつきものです。発達段階にもよりますが、子どもが自分の見方だけで判断してしまうことが多くあります。また、成長に伴って、小競り合いや摩擦が生じることもあります。その都度、子どもの悩みや思いを大人である親や教師がじっくり聴き、子ども自身が自分の力で解決できるよう見守り、支えていくことが大切です。学校では、子どもたちが自分の言動を振り返って話し、自分で考えることができるようにしています。子どもどうしは日頃から接しているので、ある程度の段階で収まり、仲よくなることが多いです。家庭と学校がともに日々の様子を見守り、子どもたちがもつ「自分で解決する力」を信じ、育みながら支えていきたいと願っています。今後も若楠っ子を温かく見守っていただき、「チーム若楠」で育ていけるようご理解・ご協力をお願いします。

## 感謝の会・6年生ありがとう集会

2月27日

本年度も子どもたちのために様々なご支援をいただきました。感謝の会では、お世話になった地域の代表の方においでいただき、子どもたちから感謝の気持ちを伝え、プレゼントを贈ることができました。

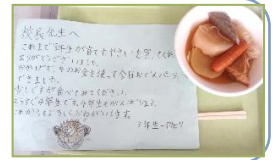
6年生ありがとう集会では、各学年から6年生に向けた出し物やプレゼントがありました。発表を見ている6年生が笑顔で楽しく過ごしていました。この日まで、どの学年でもお礼の気持ちを伝えようと頑張っていて、子どもたちの一生懸命の姿と会場の温かい雰囲気に、私も幸せな気持ちでいっぱいになりました。6年生からは、下級生や保護者、地域の皆様への感謝の言葉があり、会の最後にはサプライズで5年生がリーダーとして引き継ぐメッセージを伝えるなど、たくさんの「ありがとう」の気持ちを感じる1日でした。



## 3年生校外学習 2月8日

市営バスを使って市内の施設を巡りました。出かけるときは緊張気味でバスに乗っていましたが元気に出発！この日は何度もバスを乗り継ぎ、たくさん歩いて、最後はおでんパーティの材料を自分たちで買って帰ってきました。たくましい3年生です！

自分たちで育てた大根が入った3年生手作りのおでんをいただきました。メッセージ付きの美味しいおでんにお腹も心も満たされました！ありがとうございました。



## 1年生「新1年生とのなかよし交流会」2月15日

1年生の子どもたちが、4月に入学する年長児さんとの交流会に向け、いろいろな準備をしていました。当日は学校紹介や体験、歌や遊び、プレゼント渡しと大活躍で、頼もしい様子がたくさん見られました。きっと4月に新1年生が入学したら、優しい2年生として活躍することと思います。



## 第4回学校運営協議会より 2月27日

児童・保護者アンケート結果と委員の皆様の評価をもとに最終評価を行い、当日、学校から報告と説明をしました。学校運営協議会の提案で実施した「若楠地下道アートプロジェクト」についても報告を行いました。本年度もたくさんのご支援をいただきありがとうございました。

### 委員の皆様より（一部を紹介します）

- ・充実した1年だった。常に協力し、つながっていると感じた。心が満たされる活動ができている。
- ・門戸を開いて外に出てきていると感じた。連携が進んでいる。・ますます良い学校になっている。
- ・連携は失敗も含めて成功である。手応えがあることが大切。今後も連携を続けてほしい。
- ・コミュニティ・スクールとして、アートプロジェクトにも関わり、協力ができた。
- ・地下道アートプロジェクトで子どもが主体的に取り組んだことが素晴らしい。
- ・子どもが成長する中で、心は小学校のときに育まれていることが基礎となっている。小学校での歯磨き指導のおかげで卒業後も継続ができている。
- ・地域での貴重な体験が多く、子どもたちが一緒に育っている。次年度も協力して取り組んでいきたい。

## 学校評価について ～アンケート結果・学校評価結果を後日お知らせします。ご覧ください～

保護者の方からご意見をいただいております。良い点についてもたくさん記載していただき、改めて感謝申し上げます。課題等についての対応を現時点でお知らせします。

●**学級通信、お知らせ等**…授業や活動の様子について、学年や学級で伝えるようにします。タブレット活用や参観の案内等についても工夫していきたいと思っております。

●**挨拶の徹底**…児童だけでなく、職員も挨拶を頑張ります。学校全体で気持ち良い挨拶をしたいと思っております。

●**車での送迎**…子どもの安全のためには、やはり登下校時は許可者以外の車の侵入を許可することはできません。実際に許可を得ていない車の出入りによる心配な状況も起きています。早退や悪天候等でお迎えが必要な場合は学校からお知らせしています。学校行事等や緊急時引き渡しの車の出入りについても、敷地内を最徐行(10km以下)で決められたルートでご移動ください。子どもの安全が最優先ですので、今後ご理解・ご協力いただくようお願いいたします。地域の皆様もご協力ください。

●**タブレット持ち帰り**…本年度、本校では「できることからやっつけていこう」と先行して実施しています。次年度に佐賀市内の学校の学習端末持ち帰りについて方針が出る予定です。

今後もPTAや学校運営協議会等で検討しながら改善を図っていきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。 ※学校行事・PTA行事・地域行事等の在り方(体育大会、若楠文化祭、マラソン大会、親子ふれあい活動、若高音楽祭)、校納金、PTA会費など